

クロスジョブ福岡

オープニング セレモニー

参加費
無料

13:00 ~ /

2023

3.18 Sat

博多市民センター

開演 13:00

特別講演

高次脳機能障害の
リハビリテーション
ー信念が明日を切り拓くー

講師：橋本圭司先生

医療法人社団主人会はしもとクリニック経堂 理事長
昭和大学医学部 准教授

高次脳機能障害者の方の特徴として、外見からは障害がわかにくい、どこまでが元々の性質でどこからが障害かの区別が付きにくい、などがあります。しかし彼らは、1つ1つ丁寧に指示をすれば、仕事を真面目に正直に取り組むことができます。彼らにふさわしい居場所を作ることができれば、私たち自身が彼らから学べるものがたくさんあるはずです。さあ、彼らとともにその一歩を踏み出してみませんか。

書籍 「高次脳機能障害 どのように対応するか」
「高次脳機能障害のリハビリがわかる本」

Music



Lecture



JOY 倶楽部
ミュージックアンサンブル

15:00 ~ /

音楽を仕事にする障害福祉サービス事業所

音楽部門のJOY倶楽部ミュージックアンサンブルの演奏者は 33 名。20 歳 ~ 50 歳の青年たちの可能性を広げ、演奏活動をする事で社会と繋がる仕事をしている。「お呼びがかかればどこへでも」を合言葉に公演活動が続いている JOY 倶楽部ミュージックアンサンブルは、1993 年に福岡市で誕生し、年間 50 以上のステージを国内各地の他、台湾、韓国へもお届けしています。「JOY 倶楽部の音色で日本中を、世界中をやさしく包みたい。大きな心と、やさしい気持ちで・・・。」



福岡開設にあたりご挨拶

クロスジョブは、2010年見えた目からは働きづらさが分かりにくい脳機能障害のある方々の一般就労を支援するNPO法人としてスタートしました。あれから12年、発達障害のある方の就労支援は拡がり、クロスジョブも多くの方々が利用、就職されています。

一方、人口減少の下で迎える70歳定年時代、高度な情報処理、即戦力を求める今の労働環境は、誰もが高次脳機能障害になるリスクを高め、高次脳機能障害就労支援は、喫緊の課題となっています。クロスジョブを利用された高次脳機能障害の方は172人（就職者113人）そのうち7割が脳血管障害の方で40代からの働き盛りの方々です。発達障害や高次脳機能障害など脳機能障害のある方の支援から、働きたい誰もが働き続けることができる地域社会の実現を目指し、福岡の皆様の一員、一翼になることを求めて九州の地で開業します。

オープニングセレモニーの基調講演を高次脳機能障害者支援に取り組まれている著名な橋本圭司先生に、後半は、門出を障害福祉サービスの遅しさ、豊かさで包んでいただきたくJOY倶楽部のみなさんと彩ってもらいます。皆様のオープニングセレモニーご参加をお待ちしています。

クロスジョブ代表 濱田和秀

オープニングセレモニー申込書

FAX **072-225-1541**

ふりがな

申込者のお名前

電話番号 () メールアドレス

住所 〒

所属

お問い合わせ番号 **090-1418-7306**

開設準備担当 山口



クロスジョブ福岡

ホームページからも
ご確認ください

